

平成30年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立乃木小学校)

(1) 学力調査結果から見られた傾向

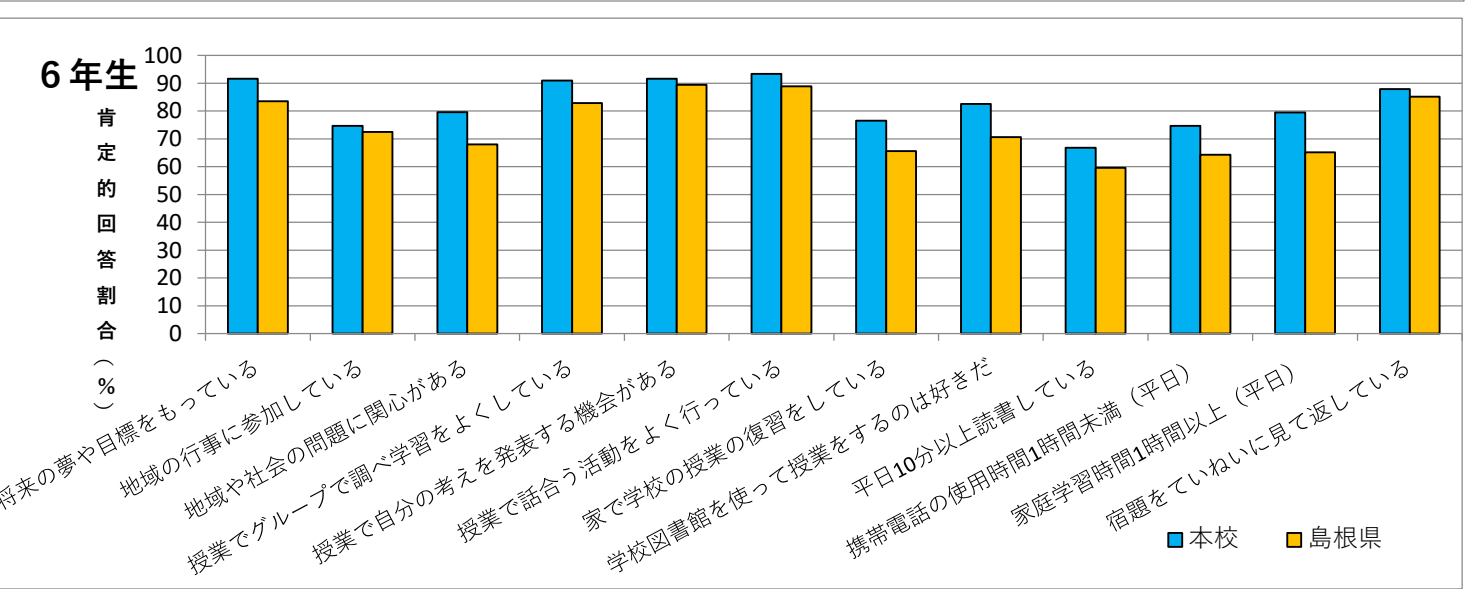
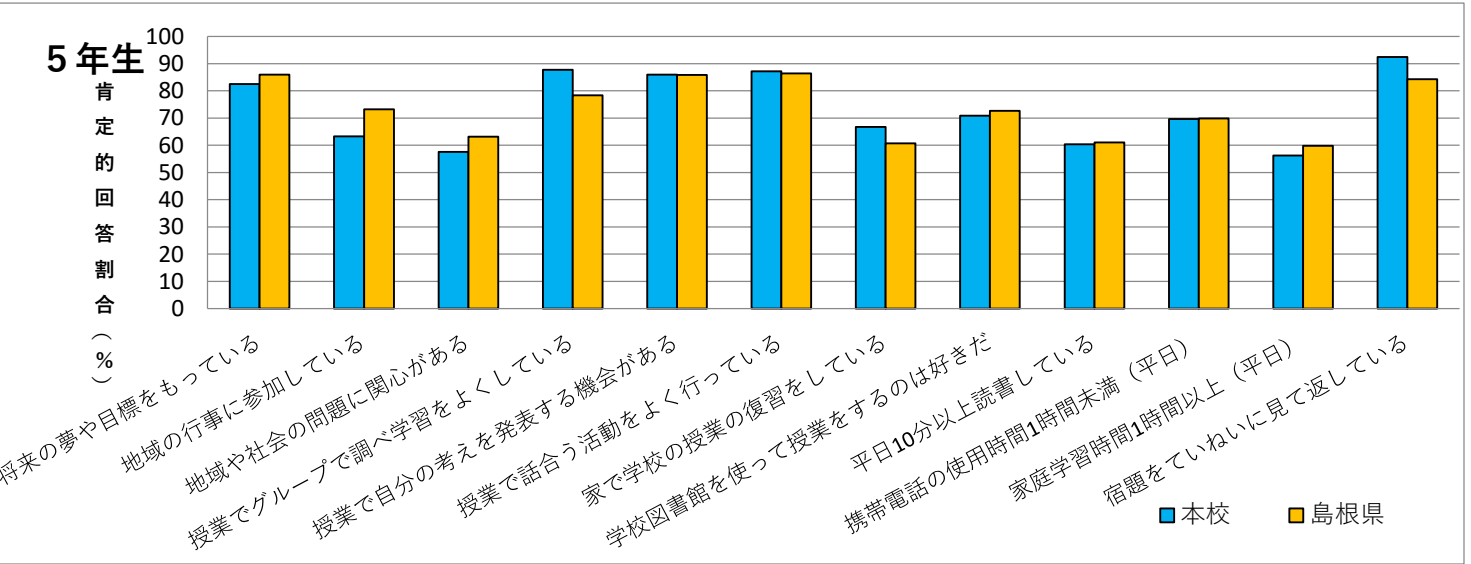
		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○学習した漢字を正しく使うことができおり、修飾・被修飾等の文の構成について理解している。 ○話し手の意図をとらえながら発言を聞いたり、優れた叙述に注意しながら文章を読み取ることができる。 ●複数の叙述を比べながら、表現の違いに着目して読むことに課題がある。	・読書活動にさらに充実させ、優れた叙述にふれさせる機会を意図的に設定する。 ・学校生活全体において、読むことや表現することが好きになるよう日常の指導をさらに充実させる。
	算数	○小数や整数の混合した計算を正しく計算したり、四則に関して成り立つ性質について理解したりしている。 ○平面図形の性質や立体図形体積について理解したり、数量関係の図を使って説明したりすることができる。 ●小数の大きさや分度器を使って角度を測定することに課題がある。	・数直線図等の視覚的な理解をするための工夫を行い、量的イメージをもちやすくする。 ・分度器を使う活動をはじめとする算数的活動を充実させ、平面図形への理解を深める。
6年	国語	○学習した漢字を正しく使うことができる。 ○文章の内容を的確に理解しながら読んだり、発言の根拠を整理しながら話し合いをすることができる。 ●ローマ字のつづりを正しく書いたり、接続語の働きについて理解することに課題がある。	・ローマ字文への興味や関心を高める指導を充実させ、日常使われている簡単な単語についてローマ字で読んだり、書いたりできるようにする。 ・文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開等の特徴をつかませる指導を充実する。
	算数	○小数や整数の混合した計算を正しく計算したり、目的に合った平均の求め方を考えることができる。 ○示された場面から基準量と比較量をとらえて割合を求めることができる。 ●約分の必要な分数×分数の計算や多角形の性質の理解について課題がある。	・既習の内容を基にししながら、計算の意味を理解したり、計算の仕方を考えることを通して、計算の技能に習熟できるようにする。 ・三角形の三つの角の大きさの和と四角形の四つの大きさの和を考え説明する等の算数的活動を充実させる。

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

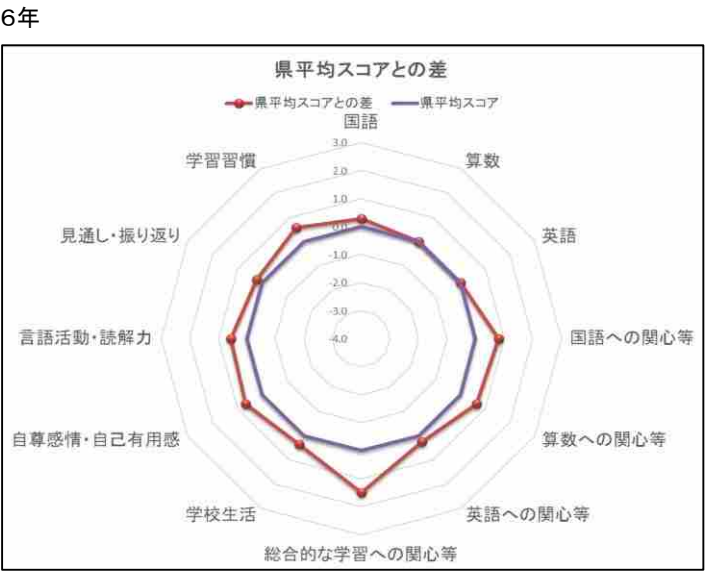
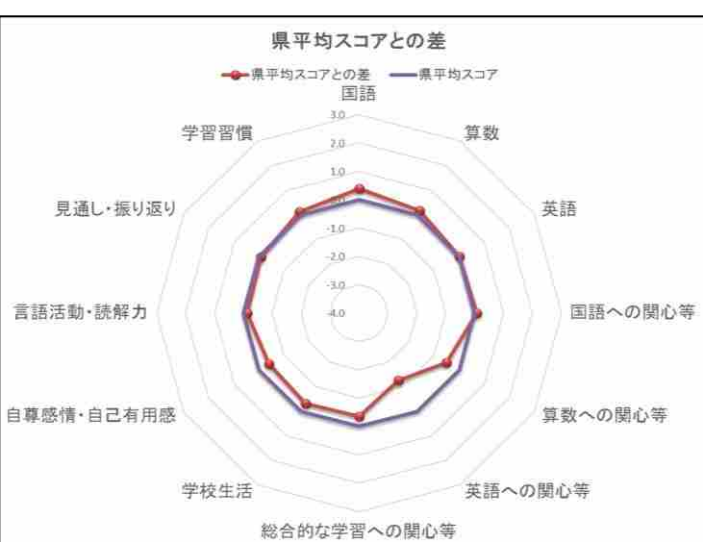
		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○学級やグループの中で自分たちで課題を立ててその解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表するなどの学習活動に取り組んでいる。 ●外国語活動や算数の学習における学習意欲や関心について課題がある。	・外国語活動や算数の学習についての基礎的・基本的な事項を身につけられるように支援をするとともに、体験的な活動を取り入れる等、楽しい授業を創造していく。
	家庭学習に関わる事項	○効果的な家庭学習の仕方を指導したり、子どもたちが取り組んだ家庭学習をていねいにみたりして返却することができる。 ●家庭学習に向かえるようにメディアとの接触時間をコントロールしたり、読書を楽しむ時間を増やしたりすることに課題がある。	・低・中・高学年の発達段階に応じた読書活動をさらに活性化し、読書の楽しさを感じさせるとともに、PTAと連携等により、メディア・コントロールの取組を充実させていく。
6年	授業改善に関わる事項	○国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫したり、目的に応じて資料を読み・表現することができる。 ○算数の授業で、自分の考えを周りの人に説明したり、発表したりすることができる。 ●子どもたちに様々な表現の機会を提供することに課題がある。	・指導方法の工夫を行い、一斉指導による授業だけでなく、ペア・グループ学習等の多様な授業形態による授業づくりを展開する。
	家庭学習に関わる事項	○効果的な家庭学習の仕方について指導したり、学校の授業の復習の習慣化を図ったりすることができる。 ●家庭学習に向かえるようにメディアとの接触時間をコントロールしたり、読書を楽しむ時間を増やしたりすることに課題がある。	・低・中・高学年の発達段階に応じた読書活動をさらに活性化し、読書の楽しさを感じさせるとともに、PTAと連携等により、メディア・コントロールの取組を充実させていく。

平成31年2月15日

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果



(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	70	59
	松江市	63	55
	島根県	63	55

受検者数
5年生 173 人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	72	59
	松江市	69	60
	島根県	67	59

受検者数
6年生 166 人